

2 主要業種の動向

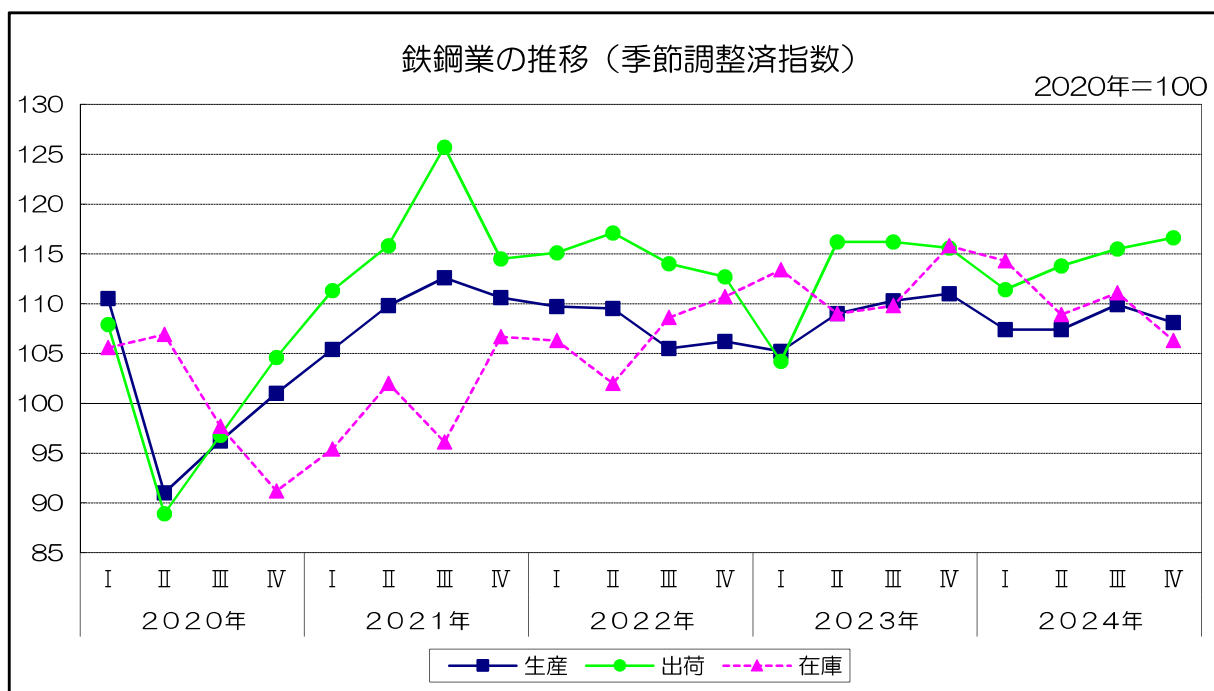
(1) 鉄鋼業

- ① 生産（付加価値額ウェイト780.8 生産18業種中5位）
2024年の生産は108.7で、前年比0.1%減と2年ぶりの低下となった。
これは、鋼帯、ブリキ・ティンフリースチールなどが上昇したが、
軌条・外輪、冷延広幅帯鋼などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1052.9 出荷18業種中3位）
2024年の出荷は114.7で、同1.3%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、亜鉛めっき鋼板、冷延広幅帯鋼などが低下したが、
鋼帯、ブリキ・ティンフリースチールなどが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト2251.4 在庫17業種中2位）
2024年の在庫は103.3で、同9.0%減と4年ぶりの低下となった。
これは、特殊鋼冷間仕上鋼材、冷延電気鋼帯などが上昇したが、
鋼半製品、軌条・外輪などが低下したことによる。

鉄鋼業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生 産	100.0	109.5	107.5	108.8	108.7	107.4	107.4	109.9	108.1
前期（年）比	▲17.9	9.5	▲1.8	1.2	▲0.1	▲3.2	0.0	2.3	▲1.6
前年同期比	—	—	—	—	—	3.3	▲1.6	▲0.5	▲1.4
出 荷	100.0	116.8	114.6	113.2	114.7	111.4	113.8	115.5	116.6
前期（年）比	▲14.7	16.8	▲1.9	▲1.2	1.3	▲3.6	2.2	1.5	1.0
前年同期比	—	—	—	—	—	6.4	▲2.0	▲0.4	1.6
在 庫	88.2	103.5	107.4	113.5	103.3	114.3	108.9	111.1	106.3
前期（年）比	▲14.2	17.3	3.8	5.7	▲9.0	▲1.3	▲4.7	2.0	▲4.3
前年同期比	—	—	—	—	—	2.2	▲1.1	1.9	▲9.0



(2) 金属製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト291.9 生産18業種中11位）
2024年の生産は89.2で、前年比21.1%減と2年ぶりの低下となった。
これは、鉄骨・軽量鉄骨などが上昇したが、
鋼管（バンディングロールで成型したもの）などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト240.5 出荷18業種中11位）
2024年の出荷は91.2で、同12.7%減と2年ぶりの低下となった。
これは、鉄骨・軽量鉄骨、飲料用アルミニウム缶などが上昇したが、
鋼管（バンディングロールで成型したもの）などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト395.3 在庫17業種中7位）
2024年の在庫は98.3で、同9.8%減と4年ぶりの低下となった。
これは、ガス湯沸器、スチール・ステンレス製建具などが上昇したが、
飲料用アルミニウム缶が低下したことによる。

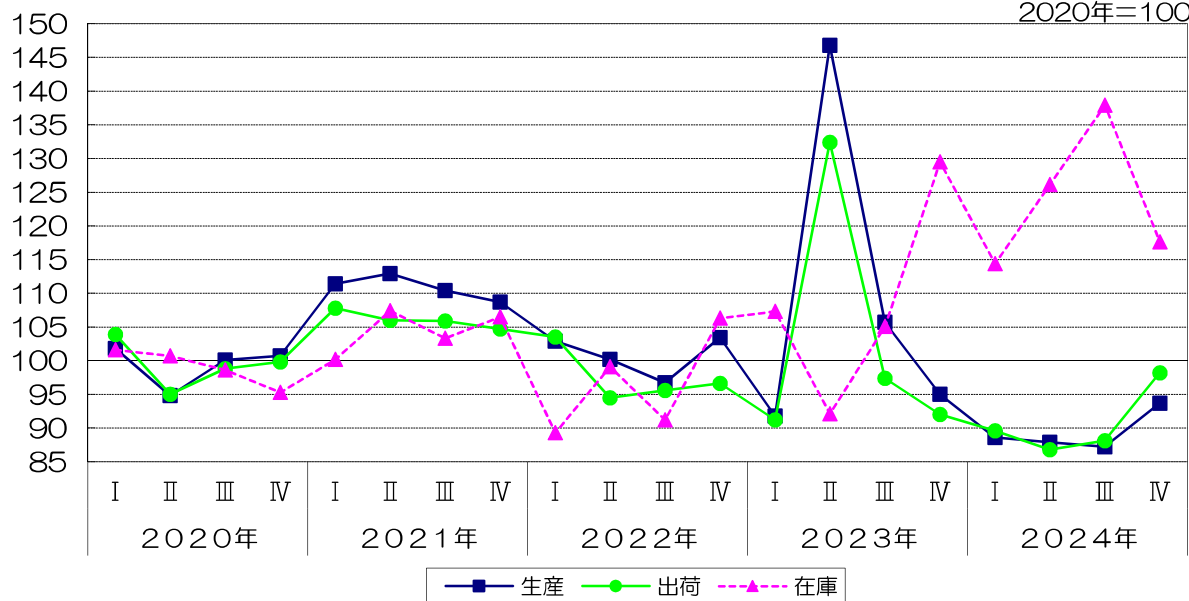
金属製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	111.0	100.4	113.0	89.2	88.6	87.9	87.2	93.7
前期(年)比	▲11.7	11.0	▲9.5	12.5	▲21.1	▲6.7	▲0.8	▲0.8	7.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲5.6	▲46.5	▲17.3	4.6
出荷	100.0	106.1	97.4	104.5	91.2	89.6	86.8	88.1	98.2
前期(年)比	▲11.3	6.1	▲8.2	7.3	▲12.7	▲2.6	▲3.1	1.5	11.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲3.1	▲38.2	▲10.5	14.5
在庫	76.7	86.4	86.8	109.0	98.3	114.4	126.1	137.9	117.6
前期(年)比	▲3.0	12.6	0.5	25.6	▲9.8	▲11.7	10.2	9.4	▲14.7
前年同期比	—	—	—	—	—	4.7	34.8	31.8	▲9.8

金属製品工業の推移（季節調整済指数）

2020年=100



(3) 汎用・生産用機械工業

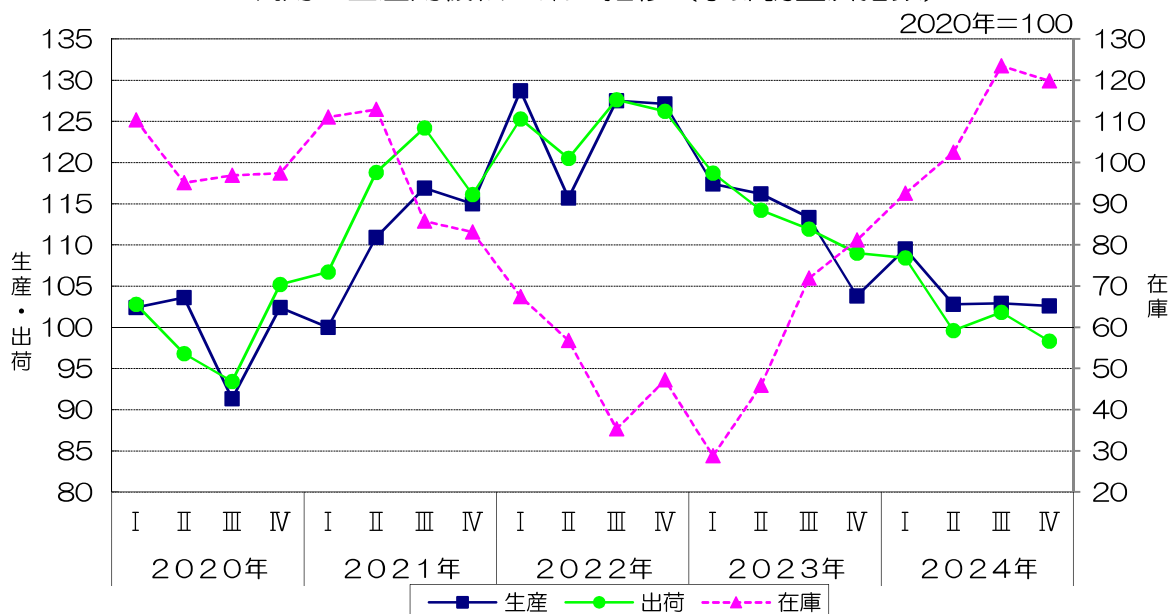
- ① 生産（付加価値額ウェイト1204.4 生産18業種中3位）
2024年の生産は105.1で、前年比7.0%減と2年連続の低下となった。
これは、半導体製造装置、ショベル系掘削機などが低下したが、
バルブ・コック、金型などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト924.4 出荷18業種中4位）
2024年の出荷は102.8で、同9.6%減と2年連続の低下となった。
これは、産業用ロボット、金型などが上昇したが、
ショベル系掘削機、半導体製造装置などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト760.6 在庫17業種中5位）
2024年の在庫は130.7で、同43.2%増と2年連続の上昇となった。
これは、ダイヤモンド工具が低下したが、
ショベル系掘削機が上昇したことによる。

汎用・生産用機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生 産	100.0	111.0	124.6	113.0	105.1	109.5	102.8	102.9	102.6
前期(年)比	▲2.6	11.0	12.3	▲9.3	▲7.0	5.5	▲6.1	0.1	▲0.3
前年同期比	—	—	—	—	—	▲7.8	▲12.2	▲9.0	1.5
出 荷	100.0	116.4	124.5	113.7	102.8	108.4	99.6	101.8	98.3
前期(年)比	▲7.4	16.4	7.0	▲8.7	▲9.6	▲0.6	▲8.1	2.2	▲3.4
前年同期比	—	—	—	—	—	▲8.5	▲14.2	▲8.4	▲7.1
在 庫	104.2	89.6	51.5	91.3	130.7	92.5	102.5	123.5	119.8
前期(年)比	40.1	▲14.0	▲42.5	77.3	43.2	13.9	10.8	20.5	▲3.0
前年同期比	—	—	—	—	—	201.8	114.1	77.3	43.2

汎用・生産用機械工業の推移（季節調整済指数）



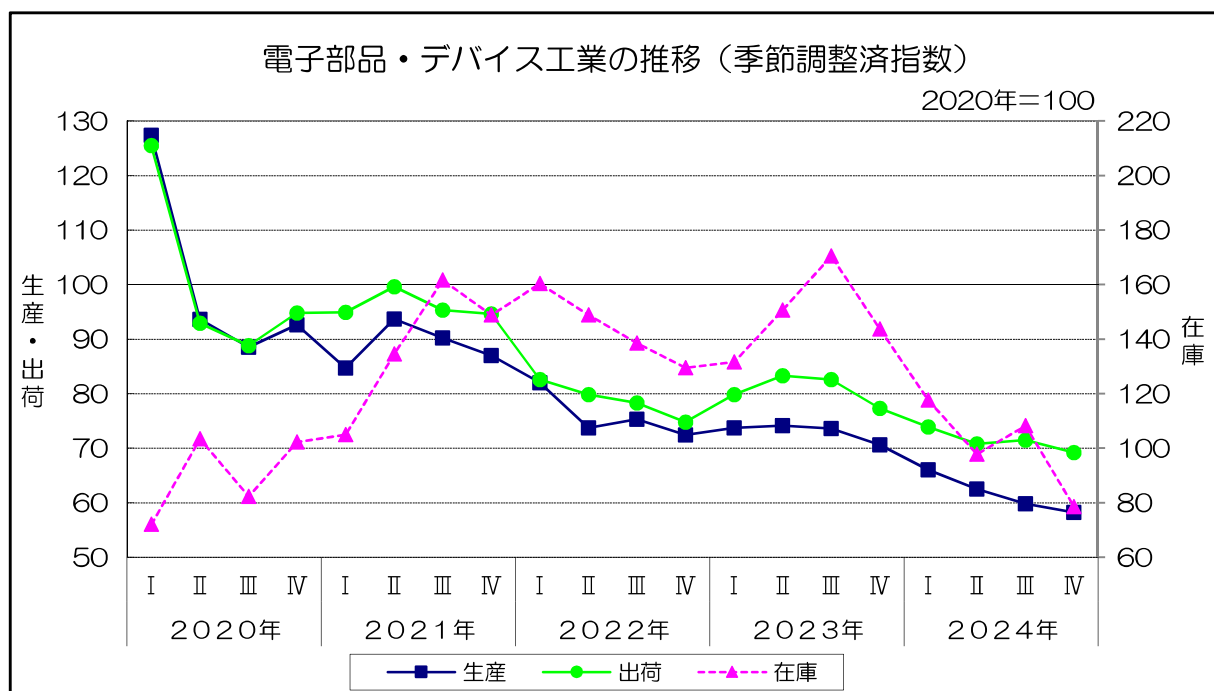
(4) 電子部品・デバイス工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト552.8 生産18業種中7位）
2024年の生産は61.2で、前年比16.6%減と4年連続の低下となった。
これは、計数回路、線形回路などが上昇したが、
混成集積回路、トランジスタなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト294.8 出荷18業種中8位）
2024年の出荷は71.5で、同11.8%減と2年ぶりの低下となった。
これは、音響部品（スピーカ・マイクロフォン）などが上昇したが、
トランジスタ、混成集積回路などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト245.0 在庫17業種中10位）
2024年の在庫は82.7で、同44.2%減と2年ぶりの低下となった。
これは、混成集積回路が上昇したが、線形回路が低下したことによる。

電子部品・デバイス工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	89.1	75.8	73.4	61.2	66.0	62.5	59.8	58.2
前期(年)比	22.2	▲10.9	▲14.9	▲3.2	▲16.6	▲6.5	▲5.3	▲4.3	▲2.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲14.7	▲16.0	▲19.2	▲16.0
出荷	100.0	96.3	78.8	81.1	71.5	73.9	70.8	71.5	69.2
前期(年)比	13.6	▲3.7	▲18.2	2.9	▲11.8	▲4.4	▲4.2	1.0	▲3.2
前年同期比	—	—	—	—	—	▲9.5	▲16.7	▲12.1	▲8.6
在庫	107.5	156.3	135.6	148.2	82.7	117.7	97.8	108.3	78.5
前期(年)比	▲25.3	45.4	▲13.2	9.3	▲44.2	▲18.1	▲16.9	10.7	▲27.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲11.2	▲36.4	▲34.7	▲44.2



(5) 輸送機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト2160.2 生産18業種中1位）
2024年の生産は116.2で、前年比7.3%減と2年ぶりの低下となった。
これは、鋼船などが上昇したが、四輪自動車、エンジンなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト3735.5 出荷18業種中1位）
2024年の出荷は107.4で、同11.8%減と2年ぶりの低下となった。
これは、鋼船などが上昇したが、四輪自動車などが低下したことによる。

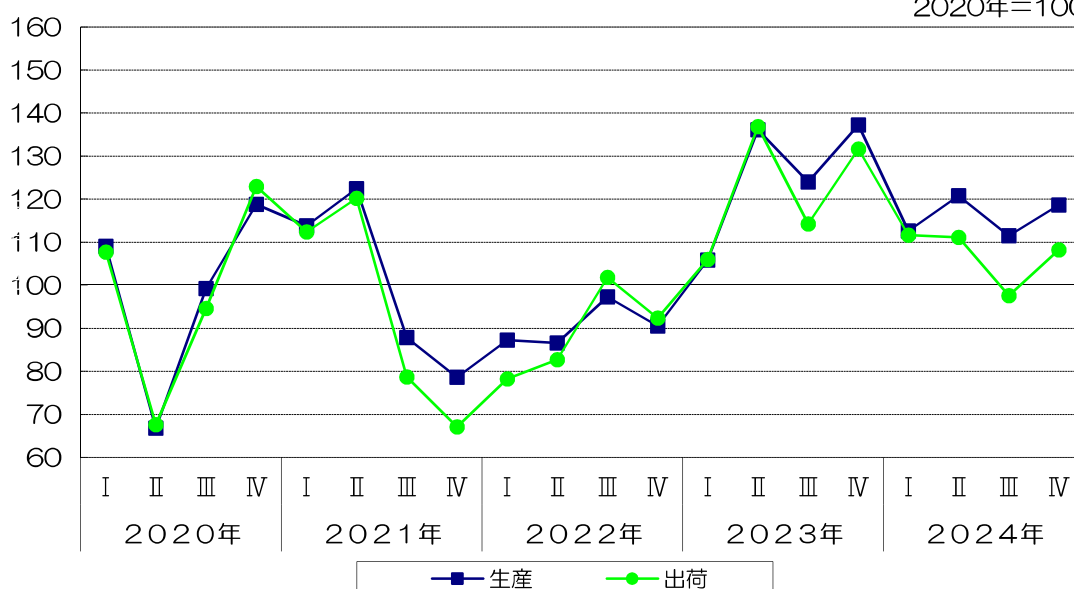
輸送機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	100.0	90.5	125.3	116.2	112.6	120.8	111.5	118.6
前期（年）比	▲19.4	0.0	▲9.5	38.5	▲7.3	▲17.9	7.3	▲7.7	6.4
前年同期比	—	—	—	—	—	1.3	▲10.1	▲11.0	▲8.3
出荷	100.0	93.6	89.0	121.7	107.4	111.6	111.1	97.6	108.2
前期（年）比	▲24.4	▲6.4	▲4.9	36.7	▲11.8	▲15.2	▲0.4	▲12.2	10.9
前年同期比	—	—	—	—	—	▲0.5	▲14.8	▲18.2	▲12.5

輸送機械工業の推移（季節調整済指数）

2020年=100



(6) 窯業・土石製品工業

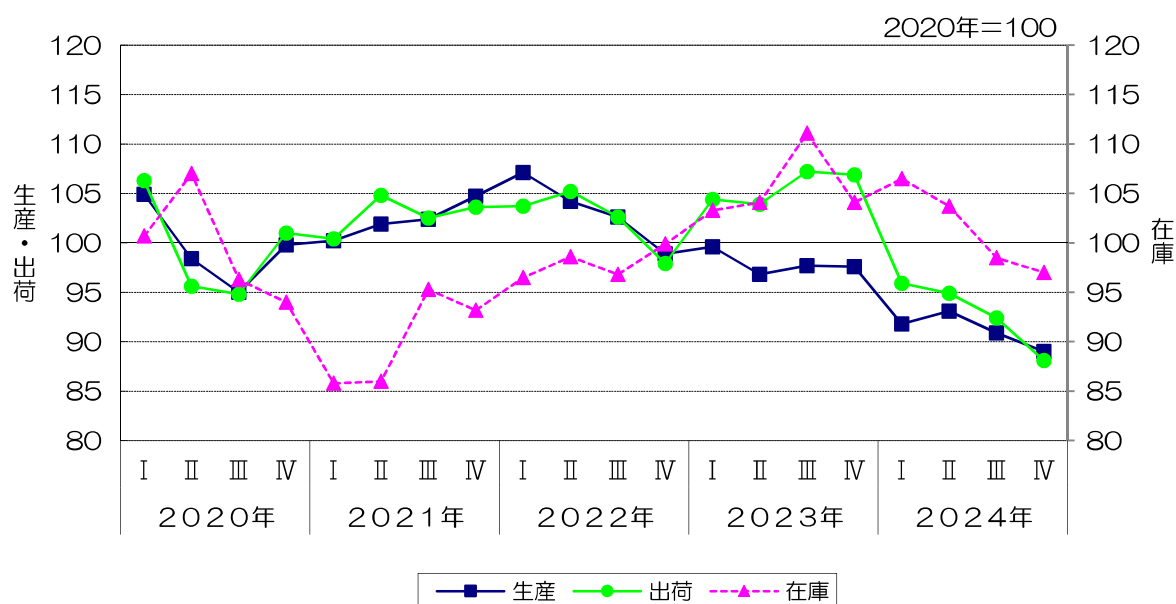
- ① 生産（付加価値額ウェイト698.3 生産18業種中6位）
2024年の生産は91.6で、前年比6.3%減と2年連続の低下となった。
これは、プレストレストコンクリート製品、せっこうボードなどが上昇したが、生コンクリート、ほうろう鉄器などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト451.9 出荷18業種中6位）
2024年の出荷は93.1で、同11.8%減と2年ぶりの低下となった。
これは、プレストレストコンクリート製品、せっこうボードなどが上昇したが、耐火れんが、セメントなどが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト886.7 在庫17業種中5位）
2024年の在庫は96.4で、同7.1%減と3年ぶりの低下となった。
これは、セメント、道路用コンクリート製品などが上昇したが、耐火れんが、プレストレストコンクリート製品などが低下したことによる。

窯業・土石製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	102.3	102.8	97.8	91.6	91.8	93.1	90.9	89.0
前期(年)比	▲8.4	2.3	0.5	▲4.9	▲6.3	▲5.9	1.4	▲2.4	▲2.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲7.6	▲3.6	▲6.4	▲7.4
出荷	100.0	102.8	101.9	105.5	93.1	95.9	94.9	92.4	88.1
前期(年)比	▲10.8	2.8	▲0.9	3.5	▲11.8	▲10.3	▲1.0	▲2.6	▲4.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲8.7	▲8.5	▲12.8	▲16.8
在庫	94.4	93.7	100.7	103.8	96.4	106.5	103.7	98.5	97.0
前期(年)比	▲6.4	▲0.7	7.5	3.1	▲7.1	2.3	▲2.6	▲5.0	▲1.5
前年同期比	—	—	—	—	—	4.1	0.0	▲10.9	▲7.1

窯業・土石製品工業の推移（季節調整済指数）



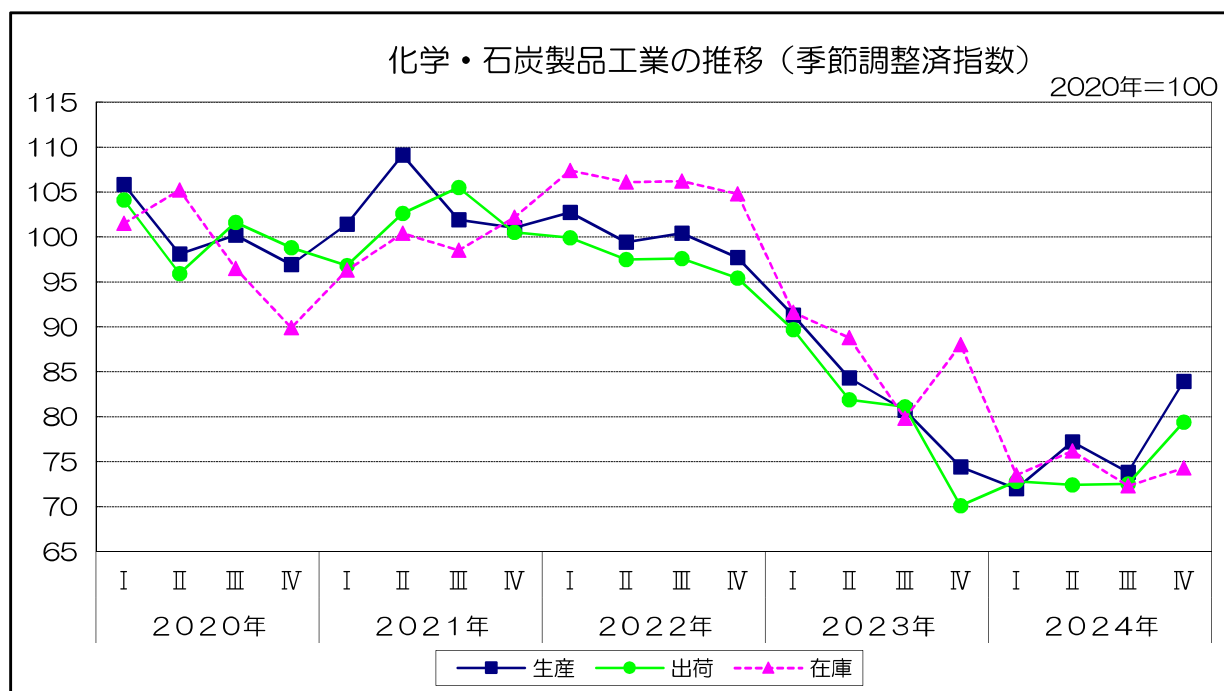
(7) 化学・石炭製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト814.4 生産18業種中4位）
2024年の生産は76.9で、前年比7.1%減と3年連続の低下となった。
これは、医薬品などが上昇したが、
ビスフェノールA、ポリカーボネートなどが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト690.5 出荷18業種中5位）
2024年の出荷は74.7で、同7.8%減と3年連続の低下となった。
これは、医薬品などが上昇したが、
コークス、ポリカーボネートなどが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト2426.2 在庫17業種中1位）
2024年の在庫は72.5で、同14.3%減と2年連続の低下となった。
これは、コークスなどが上昇したが、
ビスフェノールA、水素化処理触媒などが低下したことによる。

化学・石炭製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	103.3	100.1	82.8	76.9	72.0	77.2	73.8	83.9
前期(年)比	▲6.3	3.3	▲3.1	▲17.3	▲7.1	▲3.2	7.2	▲4.4	13.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲23.9	▲5.5	▲9.8	15.5
出荷	100.0	101.3	97.5	81.0	74.7	72.8	72.4	72.5	79.4
前期(年)比	▲4.4	1.3	▲3.8	▲16.9	▲7.8	3.9	▲0.5	0.1	9.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲19.0	▲11.6	▲12.3	15.9
在庫	84.1	94.9	97.0	84.6	72.5	73.5	76.2	72.3	74.3
前期(年)比	▲15.3	12.8	2.2	▲12.8	▲14.3	▲16.5	3.7	▲5.1	2.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲21.8	▲13.4	▲9.4	▲14.3



(8) 食料品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1501.6 生産18業種中2位）
2024年の生産は106.7で、前年比3.0%増と3年連続の上昇となった。
これは、発泡酒（その他雑酒含む）、海苔などが低下したが、
ビール、冷凍調理食品などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1227.0 出荷18業種中2位）
2024年の出荷は107.7で、同3.2%増と3年連続の上昇となった。
これは、発泡酒（その他雑酒含む）、醤油などが低下したが、
ビール、冷凍調理食品などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1324.0 在庫17業種中3位）
2024年の在庫は99.3で、同0.0%横ばいとなった。
これは、植物油、海苔などが低下したが、
ビール、発泡酒（その他雑酒含む）などが上昇したことによる。

食料品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2020年=100

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	I	II	III	IV
生産	100.0	97.6	100.4	103.6	106.7	105.5	107.8	102.7	108.3
前期（年）比	▲4.9	▲2.4	2.9	3.2	3.0	▲1.2	2.2	▲4.7	5.5
前年同期比	—	—	—	—	—	7.0	6.6	▲4.3	3.6
出荷	100.0	97.6	100.1	104.4	107.7	106.6	109.3	103.5	109.5
前期（年）比	▲5.2	▲2.4	2.6	4.3	3.2	▲0.8	2.5	▲5.3	5.8
前年同期比	—	—	—	—	—	7.3	6.8	▲3.7	3.5
在庫	94.4	93.5	96.2	99.3	99.3	102.6	100.9	101.0	104.1
前期（年）比	▲6.1	▲1.0	2.9	3.2	0.0	▲3.0	▲1.7	0.1	3.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲1.9	▲4.1	▲6.3	0.0

